

東工大基金「2023年度 感謝の集い」開催

東京工業大学は、11月1日に大岡山キャンパス蔵前会館にて、東京工業大学基金（以下、東工大基金）の「2023年度 感謝の集い」を開催しました。このイベントは東工大基金へのご寄附など、本学をご支援いただいている方々を招き、感謝の意を表する機会として年に1度開催しています。

2023年度は、ご寄附いただいた個人や企業（団体）の方々をはじめ、卒業・修了生、在学生の家族、退職教職員および学内関係者の約160人が参加しました。

今年度の感謝の集いにおいては、「見学ツアー」を実施し、約60人が参加しました。この「見学ツアー」は本学を支援いただいている方々に、東京工業大学の活動を身近に触れていただくため、実施した初の試みです。参加者には、ものづくり教育研究支援センター及びHisao & Hiroko Taki plazaの2つのツアーを見学いただき、説明者との活発な質疑応答など、関心を持っていただきました。



「東工大ものづくり見学ツアー」の様子



「Taki Plaza 見学ツアー」～パブリックアートの前で～

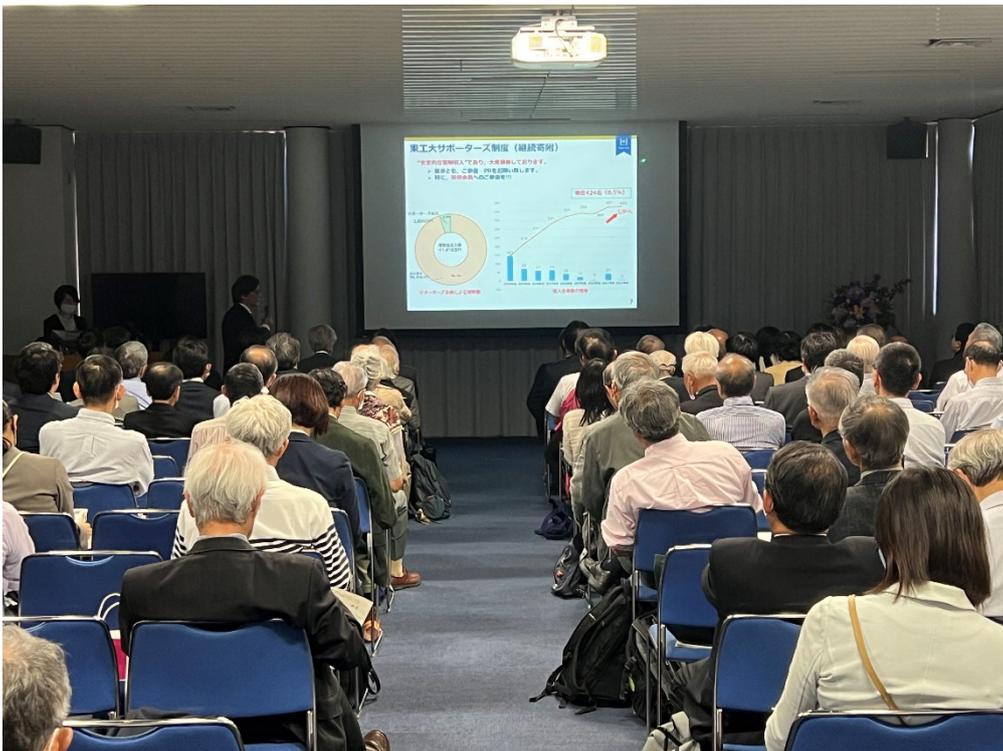
益 一哉学長による開会のあいさつ後、日置 滋 副学長（社会連携担当）より基金活動の報告を行いました。



開会あいさつをする益学長



東工大基金の活動報告をする日置副学長（社会連携担当）



東工大基金の活動報告を聞く参加者

また、特別講演として地球生命研究所 (ELSI) の藤島 皓介准教授が「我々はどこからやってきたのか？
—生命の起源の謎に迫る—」と題して講演しました。



特別講演をする地球生命研究所（ELSI）の藤島皓介准教授

夕刻からは、くらまえホールにて交流会が行われました。一般社団法人蔵前工業会の井戸清人理事長によるあいさつの後、参加いただいた支援者の方々と、教職員等が活発に議論し、交流する場面が見られました。

最後に、佐藤勲総括理事・副学長（企画担当）のあいさつにて閉会となりました。

今後も、東工大基金へご支援をいただいている皆様に対し、基金による活動の報告と、本学に親しんでいただくためのイベントを積極的に開催し、幅広い交流を目指して活動していく予定です。



全体交流会の開会あいさつをする蔵前工業会 井戸理事長



全体交流会の歓談中の様子



佐藤理事・副学長による閉会挨拶